



① 次の問いに答えなさい。

[1点×18=18点]

- (1) 足利義満が明との間で始めた貿易で、正式な貿易船に持たせた合い札を何というか。
- (2) 京都の室町に「花の御所」を造り、1392年には南北朝の統一をなしとげた室町幕府の3代将軍はだれか。➡北山に金閣を建てた。
- (3) 室町幕府において、将軍を補佐して政治を行った役職を何というか。➡足利氏の一族である細川・畠山・斯波の3氏が交代で務めた。
- (4) 阿弥陀如来を信ずる心さえあればよく、自分の罪を自覚した悪人こそが救われるとして浄土真宗(一向宗)を開いた僧はだれか。
- (5) 南北朝時代の間力をも強め、一国を支配するようになった守護を何というか。➡荘園を侵略し、地頭や土着の武士たちを従えていった。
- (6) 念仏を唱えながら踊る踊念仏を始め、全国をめぐり歩いて布教した、時宗の開祖である僧はだれか。
- (7) 栄西の伝えた臨済宗や道元の伝えた曹洞宗など、座禅をして自力で悟りを開くことを説く仏教の宗派を何というか。
- (8) 15世紀初め、尚氏が沖縄島を統一して建てた国を何というか。➡日本や中国、東南アジアとの中継貿易で栄えた。
- (9) 吉野方の南朝と京都方の北朝の2つの朝廷が対立し、諸国の武士たちも2つに分かれて戦った時代を何というか。
- (10) 将軍家の相続争いに、有力な守護大名である細川氏と山名氏の対立などが結びつき、1467年に京都でおきた争乱を何というか。
- (11) 源平の争いをえがき、琵琶法師によって語り伝えられた軍記物の代表作を何というか。
- (12) 室町時代、西日本の武士や漁民の中に海賊となって中国や朝鮮の沿岸を荒らす者がいた。彼らは何と呼ばれたか。
- (13) 後鳥羽上皇の命により、藤原定家らが編集した和歌集を何というか。➡西行や慈円が代表的な歌人として知られる。
- (14) 東大寺南大門の左右に置かれた、運慶・快慶作の彫刻を何というか。➡写実的で力強い、鎌倉文化を代表する作品である。
- (15) 12世紀末に再建された、東大寺にある鎌倉時代の代表的な建築物を何というか。➡宋から伝えられた新しい様式で建てられている。
- (16) 後醍醐天皇に味方して鎌倉幕府を倒したが、やがてこれにそむき、1338年に征夷大将軍となって京都に幕府を開いた武士はだれか。
- (17) 法華経の題目を唱えれば人々も国家も救われると説き、日蓮宗(法華宗)を開いた僧はだれか。
- (18) 1333年に鎌倉幕府を倒し、翌年に建武の新政を始めた天皇はだれか。➡新政は2年ほどでくずれ、天皇は吉野(奈良県)にのがれた。

勘合

足利義満

管領

親鸞

守護大名

一遍

禅宗

琉球王国

南北朝時代

応仁の乱

平家物語

倭寇

新古今和歌集

金剛力士像

東大寺南大門

足利尊氏

日蓮

後醍醐天皇